

## H30卓翔杯に行ってきました！

7月30日から8月1日まで栃木県大田原市で開催された第45回卓翔杯ジュニア卓球強化大会に全員（1年電子機械科はガス溶接講習のため不参加）で参加しました。今年は夏合宿を兼ねたこともあり、初めて全員での参加となりました。

メインとなる県北体育館を初め各会場に男子4チーム、女子2チームをエントリーさせていただきました。地元栃木県をはじめ東京、埼玉、神奈川等関東地区の強豪校と三日間にわたって熱戦を繰り返してまいりました。首都圏のチームと試合をする機会は滅多に無いので、この三日間は、選手全員にとって大変貴重な経験になったことと思います。卓翔杯関係者の皆様のご厚意と保護者の皆様方のご理解とご支援に心から感謝申し上げます。



【第1会場 県北体育館】

### 井上 円花(情報会計科・1年)さんの感想

この3日間卓翔杯に参加して感じたことは、福島と比べると関東のレベルが圧倒的に高いということです。自分も試合に出させて頂きましたが、まったく歯が立ちませんでした。カットマンやペン粒の選手がたくさんいて、とても勉強になりました。また、今のままの練習ではダメだということを痛感させられました。先輩方が引退して、自分たちの代になった時に勝てるように、今から自分たちのレベルを上げて行くべきだと卓翔杯に参加して改めて感じる事ができ、とても良い経験になりました。



【第2会場 大田原市体育館】

### 荒井 駿斗(情報電子科・1年)君の感想

今回の卓翔杯は、各チームのエース級が集まるリーグだったこともあり、とてもハードなものでした。予選リーグでは、ほぼ全勝することができましたが、決勝リーグでは2回しか勝つことができませんでした。しかし、負けた試合でも内容の濃い試合がたくさんありました。今回の経験を活かし、これからはしっかりと練習に取り組み、各種大会で好成績が残せるよう頑張りたいです。

### 男子卓球部主将 古川 叶梧(情報処理科・2年)君から一言

今回の卓翔杯に参加して感じたことは、プレースタイルが福島県とは違うと言うことです。福島ではピッチの遅い戦い方が多いですが、関東のプレースタイルは逆にピッチの速い戦い方が主流なので、最初はとても苦戦しました。

しかし、徐々にピッチの速いプレーにも慣れ、前陣に踏みとどまって戦うことができ、互角の試合ができるようになりました。

今後の練習では、後ろに下がる卓球をするのではなく極力前に張り付いて前陣でプレーするアグレッシブな卓球を心がけて行きたいです。



【第3会場 ふれあいの丘体育館】

## 山形県・村山地区夏季男子強化練習会に参加しました！



男子選抜チームの7名が、8月11日から12日まで行われた標記大会に参加してまいりました。今回が、初参戦となりますが、地元山形県勢をはじめとして、宮城・秋田の強豪校32校が山形県河北町に集結し、熱戦を繰り広げたこの2日間は、今回参加できた7名にとっては大変有意義な2日間になったことと思います。

試合数としては、A・B2チームに分かれて合計18試合を行うことができました。また、内容的には、他県の強豪チームを相手に善戦し、多くの試合で接戦を制することができ、夏休み期間中の練習の成果を実感することができました。

しかし、他県の上位入賞チームとの試合では、善戦するものの2-3で惜敗することが多く、今後の課題が浮き彫りになった遠征となりました。今回の経験をバネにして、大きく成長してくれることを心から期待しています。

### 今大会の成果と課題について 男子卓球部主将 古川 叶梧(情報処理科・2年)君

「今回の大会に参加して感じたことは、サーブからの三球目攻撃の精度が、夏休み前と比べて全体的にあがっているということです。夏休み前は、三球目の威力が無く、簡単に返されることがたびたびありましたが、今回の大会では、四球目で返されたとしても、コース取りが良いこともあり、五球目で決めきるという場面が何度もありました。今後もなお一層精度を上げられるよう練習に励みたいと思います。

しかし、改善しなければならぬ課題も見付けることができました。それは、レシーブです。レシーブが甘くなってしまい、三球目で強打されることがありました。

これからの練習では、今回出てきた課題に重点的に取り組み、All Japan等で生かせるように頑張ります。今後とも応援方よろしくお願ひします。」

ごらんの『清陵情報高校卓球部通信』は、本校のホームページでも閲覧頂けます。

アドレス：<https://seiryogyoho-h.fcs.ed.jp>→ウェブ サイト→新着情報でアクセスできます。

## 「神のサービス」 仲村 錦治郎氏の講習会に参加しました！



【熱心に指導する仲村氏】

いただきました。特に仲村氏の代名詞ともいえる「神のサービス」に関する理論や実演の場面では、熱心にメモをとる選手の姿も見られるなど大変充実した講習会になりました。

その後行われた団体戦では、全選手が持てる力を存分に発揮し好成績を収めるなど、大変内容の濃い1日となりました。

過日郡山市西部体育館で行われた第2回県強化大会では、冒頭に1992年のバルセロナ五輪で日本代表選手として活躍し、現在はヤマト卓球株式会社で開発担当を務める仲村錦治郎氏の技術講習会が行われました。

仲村氏は、卓球を始めたきっかけや卓球が強くなるための秘訣(?)等を軽妙なトークと実演を交えながら高校生に分かりやすく指導して

## 中学生1日体験入学が行われました

去る7月25日に中学生1日体験入学が行われ、600人を超えるたくさんの中学生や保護者の皆様に参加してくださいました。

特に、最後に行われた部活動見学では、50名以上の見学者が、酷暑の第2体育館に足を運んで熱心に卓球部の練習を見学してくださいました。

今年は例年になく厳しい暑さの中、額に大粒の汗を浮かべながら熱心に高校生のプレーを見学して頂き、生徒の皆さんはもちろん付き添いの保護者の皆様方、本当にありがとうございました。来年の4月にこの練習場で、皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



### ★清陵情報高校卓球部 9月の大会日程について

- ・9/1～2 全日本選手権県南地区予選（白河中央体育館）
- ・9/22～24 全日本選手権福島県予選（須賀川アリーナ）

集合時間が早朝ということで今回も大変ご迷惑をおかけいたしますが、保護者の皆様方のご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。